

健康×広報DX×次世代連携で、参加の輪を広げる鶺の木



鶺の木地区町会連合会（令和7年度の主な取組）

鶺の木地区のテーマ

課題（担い手不足／役員固定化／情報の届きにくさ）に対し、健康づくりを入口に、広報DXで“つながり”を広げ、次世代と共に実装する

健康づくり（入口）

取組

- ふれあい元気塾（継続の土台）
- 高齢者ふれあいフェスタ（3/2・第20回の節目）

手応え

- 参加しやすい健康の取組が、世代を問わず人をつなぐ入口となる

次の一手

- 企業・学校・団体との関係をさらに拡大



広報DX（届く・広がる）

取組

- 公式LINE：登録650名超
- Instagram：写真投稿イベント：登録約120名
- 地域情報誌さんぽみち：様々な町会活動をPR（紙×デジタル）

手応え

- 各町会のSNS配信増！
- 情報到達の母数が増え接点が拡大！

次の一手

- 配信・投稿の運用を定例化



次世代連携

（中学生のアイデアが、まちの活動になる鶺の木へ）

取組

- 七中総合学習：昨年度の生徒提案が地域実装へ（SNS写真投稿イベント、体力測定イベント）
- 今年度の授業：食品ロス×ウォーキングなど全30の提案
その中から3つの大賞

手応え

- 若い発想が地域の推進力に！

次の一手

- 令和8年度七中のコミュニティスクールの柱として継続



波及効果 参加・関係人口の増加 → 平時の活性化 + 有事の情報伝達・見守り・防災力の底上げ

そのほか、今年度の“広がり”トピック

- オアシス挨拶運動**
→各小中高からポスター募集「町会長賞」を選定表彰
- 住民アンケート&サポーター募集実施**
→サポーター約10名が加入。
→町会に加入しなくても・短時間・単発参加でもOK！
→お手伝い募集の取り組みが広がる。
- 連合会×昭和の暮らし博物館×社協**
→町会×民間×福祉の子どもと保護者の居場所づくり



来年度に向けて

- ▶ 健康イベント×広報DXを定例化
- ▶ 地域のつながりを次の世代へ引き継いでいくために、「学校と地域が一緒にまちをつくる」取組を大切にしていく。
- ▶ 多機関連携（学校・保育園・行政・警察消防・社協・地域の関係団体）をさらに深化させ、
心身ともに安全で安心、今後も住み続けたいまちへ
“ウェルビーイングなまち鶺の木”